

特別号

FDC月刊情報誌「テキスタイル&ファッション」

財団法人 一宮地場産業ファッションデザインセンター

20周年の足跡

昭和59年～平成16年

今、ここから未来へ挑戦

財団法人 一宮地場産業ファッションデザインセンター

祝 辞

愛知県知事 神田 真秋

FDCの開館20周年を心からお喜び申し上げます。

今日に至るまでの、歴代の理事長始め、役員及び出捐自治体・団体等関係各位の方々が積み重ねてこられた御努力に対し、ここに深く敬意を表します。私も、一宮市長在職中には理事長として微力ながら運営に携わっておりますので、感慨もひとしおであります。

FDCは、設立以来、尾張西部地域において地域産業の育成、とりわけ毛織物を中心とした繊維産業の育成のため、ファッショントレンドの情報収集・発信機能を十二分に発揮してこられました。また、フランスのオートクチュールデザイナーを招聘したパリ・ファッション・ファンタジーの開催により、産地のファッションに対する意識改革を促すなど、ファッション振興の中核として地域に多大な貢献を果たしてこられました。

最近では、激変する経済環境にあって企業、出捐市町村・団体のニーズが大きく変化してきたことに対し、昨年度事業内容の大幅見直しに取り組みられました。その結果、今年度から「よりビジネス寄りに」をキーワードに企業の方々の実務に直結した事業として、パリのメジャートレンドセッターとの連携の下に、世界へ尾州をアピールする「尾州テキスタイルエキシビション」を開催するなど、着実に成果をあげているとお聞きしております。

本県といたしましても、今後新産業の育成や地場産業の活力向上に向けた諸施策を強力に展開してまいりますので、皆様方におかれましても、これを契機に、繊維産業を始めとした地域産業の新たな発展のため、一層御尽力いただき、その役割を余すところなく発揮されますことを期待し、お祝いの言葉といたします。



99/00秋冬FDCテキスタイルコレクションで挨拶する神田市長(当時)